



栄研

News Release

平成 20 年 10 月 6 日

各 位

会社名 栄研化学株式会社
代表者名 代表執行役社長 寺本 哲也
コード番号 4549 東証1部

『OCセンサー io』開発のお知らせ

栄研化学株式会社(本社：東京都台東区、以下 栄研化学)は、『OCセンサー io (イオ)』を有限会社多摩精機(本社：東京都日野市、代表取締役 和田義道)と共同で開発いたしました。

今回開発した『OCセンサー io』は、『OCセンサーμ』の後継機として測定原理を継承しつつ、「シンプルでクリーンな印象を与えるスタイル」、「フルオート高精度測定」、「オペレーターの使い易さ」をコンセプトに、処理能力を10%アップさせ、カラー液晶タッチパネルを採用しました。また、国際的な安全性にも対応しており、国際戦略商品として国内外の便潜血検査市場において、その性能を十分に発揮できるものと考えます。

わが国の大腸がん死亡数^{*1}は年々増加し続け、女性では2003年に、がん死亡者数の第1位になっています。大腸がん検診による大腸がん死亡率減少の効果は証明されており^{*2}、個人および集団を対象とした大腸がん検診として、便潜血検査免疫法が強く推奨されています。このため、今後、大腸がんスクリーニング検査の一層の拡大が予想されます。

栄研化学は、これまでにOCセンサーシリーズとして『OCセンサーμ』、『OCセンサーneo』、『OCセンサーDIANA』を発売し、好評を得ております。

なお、『OCセンサー io』は、平成21年春の発売を予定しておりますが、10月9日からパシフィコ横浜展示ホールで開催される「日本臨床検査自動化学会第40回大会」の展示会場で先行展示いたします。

以上

本件に関するお問い合わせ先

栄研化学株式会社 広報部

TEL:03(5846)3379、FAX:03(5846)3474、e-mail:koho@eiken.co.jp

ホームページ <http://www.eiken.co.jp>

* 1 日本における「大腸がん」の現状

日本人の疾病による死亡の最大の原因が「がん」であることから、国は2007年4月に「がん対策基本法」を施行しました。中でも「大腸がん」は早期発見・早期治療であればほぼ100%完治できるにも関わらず、初期には自覚症状がほとんどなく、検診受診率が低いこともあり、現在女性のがん死亡原因の第1位、男性の第3位^{*}となっています。

^{*}出典：厚生労働省「人口動態統計・平成16年（平成18年3月15日発行）」／「がん統計白書2004」

* 2 便潜血検査の有効性

厚生労働省による調査（「がん検診の適切な方法とその評価法の確立に関する研究」班、『有効性評価に基づく大腸がん検診ガイドライン』）により、便潜血検査免疫法を受けた人は、受けなかった人より52%～76%の死亡率減少効果を認めています。

【製品概要】

製品名：『OCセンサー io』

『OCセンサーμ』の測定原理を継承しつつ、「シンプルでクリーンな印象を与えるスタイル」、「フルオート高精度測定」、「オペレーターの使い易さ」をコンセプトに、処理能力を10%アップさせ、カラー液晶(5.7インチ)タッチパネルを採用し、視認性と操作性を向上させました。

仕様：測定原理：ラテックス凝集免疫比濁法

処理能力：88検体/時間

検体架設：5検体ラック×4、追加架設可能

使用試薬：OCヘモディアオートS ‘栄研’

